



# 鶴まちづくりだより

発行

鶴まちづくり協議会（鶴公民館内）

## 平成29年度 鶴まちづくり協議会総会が開催されました

平成29年4月2日（日）、竹上松阪市長をはじめ、多くの来賓の方々のご臨席の下で、「鶴まちづくり協議会総会」が開催されました。

鶴まちづくり協議会は、「地域でできることは地域で」「安心・安全、助け合いの町、住みよい町」をめざし、「自助・共助」のボランティア精神で、住民の皆さんをはじめ、5部会・事務局・行政の皆さんのご支援・ご協力により事業も順調に推移しまして、設立7年目を迎えることができました。



28年度は

- ・異常気象による集中豪雨・津波災害・要配慮者対策
- ・認知症予防や徘徊 SOS の取組、高齢者安心見守り声掛け訓練を1月29日（日）小舟江町自治会長さんのご協力により実施（認知症者は予備軍を含め高齢者5人に1人）
- ・子供から高齢者の交流と健康維持 スポーツフェスタ（カローリング大会）
- ・地域伝統文化を後世に継承 虫送り、鶴七夕まつり、餅つき 等に取組みました。

29年度は

○今期の最優先事業として、東海沖3連動地震と大津波の襲来が言われていることから、避難訓練を最重点に取り組んでいきます。

平成23年3月11日の東日本大震災で、1人の犠牲者も出なかった「釜石の軌跡」 「中学生の言葉で「釜石の軌跡」と言われるのが軌跡ではない、「実績」です。」と言っていたことを深く心にして、地域全体が、もう一度振り返ってみようではありませんか。

松阪市臨海7地域と2団体で構成する「松阪市臨海地域防災ネットワーク」では、要配慮者対策とし、津波避難タワー建設への取組みをしていますので皆さんのご支援よろしくお願いします。

○何事にも恐れず挑戦

○全世代が集える事業の検討

○高齢者の引きこもり・孤独死等々高齢者対策、高齢者の介護予防を応援する「お元気応援ポイント」の活用

等に取り組んでいきたいと思います。



## 平成29年度 役員紹介

会長 高瀬 良弘

会計 伊藤 則秋・市川 洋子

副会長 田中 繁雄・山村 敏雄

事務局長 野田 正晴

書記 北野 外紀雄・粉川 美代子

監事 田中 正明・黒宮 康孝

平成29年度鶴まちづくり協議会総会で選出されました。どうぞよろしくお願ひいたします。



## 平成29年度 事業計画

鶴まちづくり協議会では、今年度は5部会がさまざまな事業を通して、地域づくりを進めていきます。たくさんのご参加とご協力をよろしくお願ひいたします。

### 環境保全部会

- ・環境クリーン作戦（5月20日）  
(ごみゼロ清掃活動)  
詳細は鶴公民館だより5月号にて確認してください
- ・環境保全と美化（年間）  
(花いっぱい運動)
- ・桜まつりの開催（3月）  
(河津桜健康ウォークの共催参加)



### 青少年育成部会

- ・子どもと大人の伝承文化（2月）  
(餅つき大会の実施)



### 防災防犯部会

- ・鶴地区全体避難訓練（9月）
- ・防災講話（2月）  
(地域住民対象の防災講演会の実施)



### 健康福祉部会

- ・三世代レクリエーション大会（11月）



### 歴史文化部会

- ・地域伝統文化の伝承  
(鶴七夕祭り8月7日)
- ・収穫祭（10月）
- ・歴史探訪と健康の集い（1月）  
(各地の名所、旧跡めぐり)



### 事務局

- ・敬老会事業（10月）  
(75歳以上の高齢者に対する敬老会の開催)